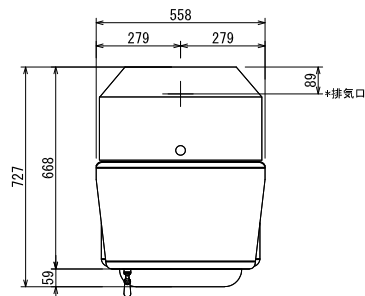
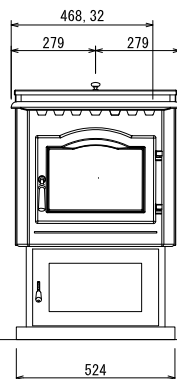


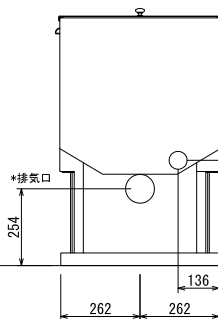
平面図



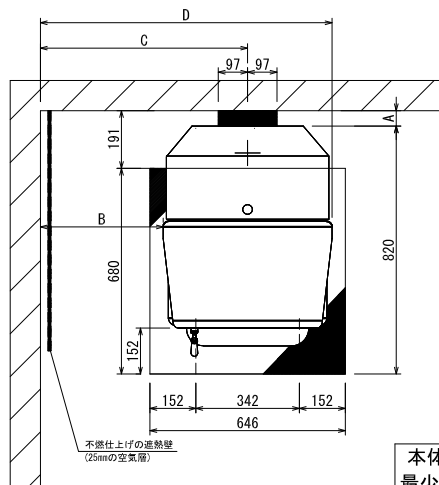
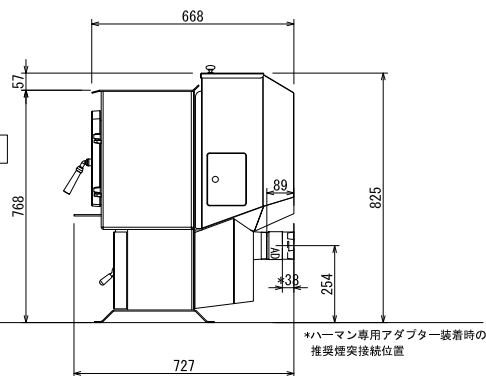
正面図



背面図



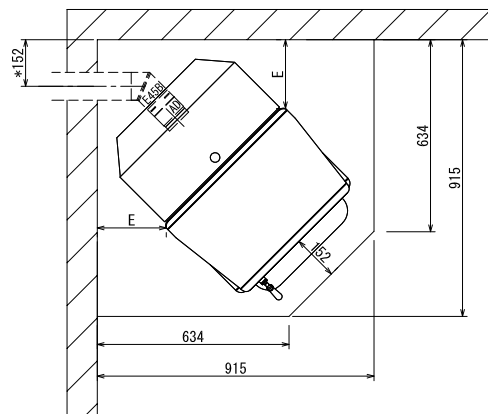
側面図



本体離隔距離
最少炉台寸法図



*推奨煙突使用時、本体排気口高さで壁貫通させる配管の入隅寄り最少寸法です。
配管を室内側で立ち上げる場合は、アダプターに接続する90° 曲げ部材（90° L、90° T、十字管）によって異なります。



機種名	P43	
色	クラシック ラック	
品番	HMP0430	
基本性能	暖房方式	強制対流/輻射式
	熱出力 kW	5.0~12.5
	ペレット供給量kg/h	0.86~2.13
	最大暖房面積㎡ (畳)	64 (35)
	排気煙量 g/h	1.3
	点火方式	自動点火/手動点火
	風量㎡/h (50Hz~60Hz)	203~229
消費電力	最大タンク容量kg *1	18
	点火時 W	360
	通常燃焼時 W	265
給排気	最大設定時 W	490
	推奨煙突径 mm *2	76
給排気方式	給気管径 mm	76
	給気口、排気口独立型 (FF, FE対応)	
製品規格	幅 mm	558
	奥行 mm	727
	高さ mm	825
	重量 kg	96
材質	铸铁扉・本体鋼板製	

*1重量は燃料の品質によって前後します。
*2排気管長4500mm以上の場合は、102mm（4インチ）以上のφが必要です。
*3排気管内は正圧となるため、煙突の接続部には0リング等で気密を保つ必要があります。

壁仕様	本体離隔距離 (mm)				
	A	B	C	D	E
遮熱壁なし	51	406	685	964	228
遮熱壁あり	-	254	533	812	228

※可燃壁と本体の間に設ける遮熱壁は炉台前方を手前として高さ915mm以上、通気可能な25mm以上の空気層が必要です。
※煙突を立ち上げる場合は、煙突表面と可燃壁面との離隔は76mm以上確保願います。
※床の耐火処理に金属板を使用される場合は、0.8mm以上の厚さの物を使用してください。
煉瓦、タイルも使用可能です。
※ストーブ前方の可燃物までの離隔距離は本体ガラス面より、1220mm以上を確保してください。
※室内の気圧が負圧状況下に置いては、必ず本体へ直接外気導入が出来る仕様としてください。
※本体離隔距離はメーカー推奨値となります。

DRAWING NAME:	本体承認図	SCALE:	1/25
TITLE:	P 43	DATE:	2018. 02. 20